学校番号	１０８

令和２年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	異文化理解	2	第３学年	自作教材

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・異文化理解の授業は、英語を通じて、外国の事情や異文化について理解を深めるとともに、異なる文化を持つ人々と積極的にコミュニケーションを図るための態度や能力の基礎を養う授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「英語表現」（２単位）「骨太英語」（２単位）

「創造英語」文型選択（２単位）「異文化理解」（2 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した自作教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・論点の明らかな英文を読み、また、話された英文を聞いて、それぞれのポイントを捉えて、その概要を簡潔に話すことができる。	骨太英語 定期考査 英語表現 定期考査 異文化理解 ディスカッション プレゼンテーション	・興味のある社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。	骨太英語 定期考査 英語表現 定期考査 異文化理解 ワークシート･エッセイ	・自然な速さで話される観光地での説明やガイドなどのアナウンスを聞いて大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。	骨太英語 定期考査 英語表現 定期考査 異文化理解 ディスカッション 小テスト	・まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら、全体の要旨を理解することができる。	骨太英語 定期考査 英語表現 定期考査 異文化理解 小テスト

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 （7時間）	世界情勢と文化の衝突	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		グローバル化した世界で起こっている文化の衝突について英語で議論する。	グローバル化した世界の問題・文化の衝突について知っている情報や、考えていることを、ペアで伝え合う。	知っている情報や、考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	言語活動を観察する。提出物を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		題材について、適切に書く。	題材についてワークシート等に英語で書く。	題材について、適切に書くことができる。	ワークシート等を提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		グローバル化した世界で起こっている文化の衝突に関する資料を読み取り、理解する。	グローバル化した世界で起こっている文化の衝突について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	読んだことを理解することができる。	ディスカッション プレゼンテーション
		「言語や文化についての知識・理解」			
		文化の衝突の原因について理解する。	資料の中で用いられている表現の意味や用法を確認する。	表現の使い方を理解している。 文化の衝突の現状と原因について理解している。	ワークシート ディスカッション プレゼンテーション
Lesson 2 （ 7 時間）	多文化共生について	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		多文化社会における共生について考え、話し合う。	多文化社会における共生のための努力について調べ、話し合う。	未知の語句があっても、推測するなどして内容をつかみ、積極的に意見を発表している。	ディスカッション プレゼンテーション
		「外国語表現の能力」			
		題材について、適切に書く。	多文化共生のために必要なことについての意見を英語で書く。	題材について、適切に書くことができる。	エッセイ
		「外国語理解の能力」			
		多文化共生に関する資料を読み取り、読んだことを理解する。	多文化共生について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	読んだことを理解することができる。	ディスカッション プレゼンテーション
		「言語や文化についての知識・理解」			
		理由の表現を適切に用いて英文を書く。	多文化共生についてリサーチする。	表現の使い方を理解している。 トピックセンテンスと英文の構造を理解している。	エッセイ
Lesson 3 （7時間）	さまざまな文化と言語について	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		文化がコミュニケーションの違いを生み、壁となるプロセスを理解し映画やケーススタディについて英語で発表する。	異文化体験を、映画などを通して学び、自分の身近な異文化体験を英語で発表しあい、英語で議論する。	知っている情報や、考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	ディスカッション プレゼンテーション
		「外国語表現の能力」			

		題材について、適切に書く。	題材について、ワークシート等に英語で書く。	題材について、適切に書くことができる。	ワークシート等を提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		文化に関する資料を読み取り、読んだことを理解する。	文化について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	読んだことを理解することができる。	ディスカッション プレゼンテーション
		「言語や文化についての知識・理解」			
		理由の表現を適切に用いて英文を書く。	異文化についてリサーチする。	表現の使い方を理解している。 トピックセンテンスと英文の構造を理解している。	エッセイ
Lesson 4 （ 7 時間）	日本の社会の特色	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日本の社会の特色について、他国と比較し、意見を交換する。	日本の社会の特色について調べ、意見を交換する。	未知の語句があっても、推測するなどして題材を適切に理解し、意見を積極的に発表する。	言語活動を観察する。 提出物の内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		時間の表現を適切に用い英文を書く。	日本の社会の特色とあるべき姿について論理的に説明するエッセイを書く。	題材について、適切に書くことができる。	エッセイ
		「外国語理解の能力」			
		日本の社会の特色に関する資料を読み取り、読んだことを理解する。	日本の社会の特色について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	読んだことを理解することができる。	ディスカッション プレゼンテーション
		「言語や文化についての知識・理解」			
		時制や時間の流れを示す語句・英文の構成ついて理解する。	本文中で用いられている表現の意味や用法を確認する。	表現の使い方を理解している。 トピックセンテンスと英文の構造を理解している。	エッセイ
Lesson 5 （7時間）	偏見とは。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		知っている情報や、考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話す。	偏見について知っている情報や、考えていることを、ペアで伝え合う。	知っている情報や、考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	言語活動を観察する。 提出物を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		題材について、適切に書く。	自分の生活を振り返り、偏見と思われるかもしれない言動について英語でお互いに発表しあう。	題材について、適切に書くことができる。	ディスカッション プレゼンテーション
		「外国語理解の能力」			

		偏見についての文章を読み取り、読んだことを理解する。	偏見について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	偏見について、読んだことを理解することができる。	ディスカッション プレゼンテーション
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対比を示す表現について理解する。	本文中で用いられている表現の意味や用法を確認する。	表現の使い方を理解している。 トピックセンテンスと英文の構造を理解している。	ディスカッション プレゼンテーション
Lesson 6 （ 7 時間）	もしも世界の言語が統一されたら	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		世界の言語について、調べ考察する	世界の言語について、調べ考察する。 意見を交換する。	未知の語句があっても、推測するなどして内容を理解している。 積極的に意見を述べる。	言語活動を観察する。 提出物の内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		仮定や条件の表現を適切に用いて英文を書く	もしも世界の言語が統一されたら、に続く仮定について長文を書く	題材について、適切に書くことができる。	エッセイ
		「外国語理解の能力」			
		世界の言語についての文章を読み取り、読んだことを理解する。	世界の言語について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	題材について、読んだことを理解することができる。	ディスカッション エッセイ
		「言語や文化についての知識・理解」			
		仮定や条件を表す表現について理解する。	本文中で用いられている表現の意味や用法を確認する。	表現の使い方を理解している。	エッセイ
Lesson 7 （7時間）	自己とは	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		自分のことや、自分の文化について知っている情報や、考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話す。	自分のことや、自分の文化について知っている情報や、考えていることを、英語で発表する。	知っている情報や、考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	ディスカッション プレゼンテーション
		「外国語表現の能力」			
		題材について、適切に書く。	題材について、ワークシート等に英語で書く。	題材について、適切に書くことができる。	ディスカッション プレゼンテーション 提出物。
		「外国語理解の能力」			
		自己分析についての文章を読み取り、読んだことを理解する。	自己分析について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	読んだことを理解することができる。	ディスカッション プレゼンテーション 提出物
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分自身と自分の所属している文化について分析を行う。	課題の問題文にしたがって自分について分析を行う。自分自身と自分のし所属している文化について英語でプレゼンテーションをする。	表現の使い方を理解している。	プレゼンテーション

Lesson 8 （ 7 時間）	日本が世界に貢献できること	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日本がどのような面で世界に貢献できるのかを考える。	日本がどのような面で世界に貢献できるのかを調べ、発表する。ワークシートにメモする。	積極的に考えを発表している。	ディスカッション 提出物
		「外国語表現の能力」			
		日本が世界に貢献できる点を討論する。	日本が世界に貢献できる点についての意見交換をペアワークで行う。	積極的に考えを発表している。	ディスカッション 提出物
		「外国語理解の能力」			
		日本が世界に貢献できる点について調べたうえで譲歩や比較の表現を理解する。	日本が世界に貢献できる点についての資料を読み、理解する。	英文の構造を理解している。	エッセイ
		「言語や文化についての知識・理解」			
		譲歩や比較の表現を適切に用いて英文を書く。	日本が世界に貢献できる点と、その理由をエッセイに書く。	表現の使い方を理解している。 トピックセンテンスと英文の構造を理解している。	エッセイ
Lesson 9 （7時間）	異文化間コミュニケーション	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		異文化間コミュニケーションについてリサーチし、英語で発表する。	知っている情報や、考えていることを、発表する。	知っている情報や、考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	ディスカッション プレゼンテーション
		「外国語表現の能力」			
		題材について、適切に書く。	題材について、ワークシート等に英語で書く。	題材について、適切に書くことができる。	提出物の内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		異文化間コミュニケーションについての文章を読み取り、読んだことを理解する。	異文化間コミュニケーションについて読み、イメージとともに、その内容を理解する。	異文化間コミュニケーションについて、読んだことを理解することができる。	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		異文化コミュニケーションについて理解する。	特定の異文化間におこるコミュニケーション問題について調べる。 問題の解決策を英語で発表する。	表現の使い方を理解している。 題材を理解している。	プレゼンテーション
Lesson 10 （ 7 時間）	日本文化への理解を広める	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日本文化を相対的に見ることができ、説明することができる。	説明の難しい日本文化の事例を調べ、発表する。	積極的に考えを発表している。	提出物 プレゼンテーション
		「外国語表現の能力」			
		説明の難しい日本文化について紹介する英文を書く。	説明の難しい日本文化の事例を調べ、発表する。	積極的に考えを発表している。	提出物 プレゼンテーション

		「外国語理解の能力」			
		日本文化について調べ、考察する。	セクションごとに、本文の音声を聞き、にメモする。	文章の構成に注意して英文を聞き取ることができる。	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		説明の難しい日本の文化について調べ、紹介する英文を書く。	説明の難しい日本文化の事例を調べ、論理的に海外の人に説明する英文を書く。	表現の使い方を理解している。 題材を理解している。 論理的に考えを表現している。	エッセイ プレゼンテーション